

オプトアウト用資料（当院ホームページ掲載用）

研究課題名	深層学習技術を用いた冠動脈粥腫組織性状診断が経皮的冠動脈インターベンション後の予後に与える影響
当センターの研究責任者	循環器内科 高谷 具史
研究目的	冠動脈粥腫の深層学習による自動組織性状診断が経皮的冠動脈インターベンション後遠隔期の心血管イベント発生にどのような影響を与えるのかについて検証します。
利用する情報	<p>■対象</p> <p>2013年1月1日から2020年11月末日までの間に、経皮的冠動脈形成術を行う際に光干渉断層法での血管内画像診断を施行された虚血性心疾患の方</p> <p>■利用情報の内容</p> <p>電子カルテ及びレセプトに記載されている診療記録より診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、心臓カテーテル検査治療所見（定量的冠動脈造影、血管内画像診断所見）等</p> <p>■利用情報の該当期間</p> <p>2013年1月1日～2020年11月末日</p>
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	有 関西医科大学附属病院
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	無
お問い合わせ先	担当者名：高谷 具史 電話番号：079-293-3131
備考	